

## IEEE MILESTONE IN ELECTRICAL ENGINEERING AND COMPUTING

IEEE は、AIEE (1884 創立) と IRE (1912 創立) が 1963 年に合併した電気・電子・情報・通信分野の世界最大の学会で、2011 年末において、世界 160 カ国以上に 40 万人を超える会員を擁している。会員の 1/2 以上は米国外で、わが国の会員数は、9 支部合計で 1 万 3,770 人である。

IEEE Milestone は、IEEE の広範な活動分野である電気・電子・情報の分野において達成された画期的なイノベーションの中で、開発から少なくとも 25 年以上経過し、地域社会や産業の発展に多大な貢献をしたと認定される歴史的業績を表彰する制度として IEEE 創立 100 周年を翌年に控えた 1983 年に創設された。その狙いは、優れた技術成果に光を当てると共に、それを生み出した技術者に対する社会一般の理解と評価を高めることにある。

Milestone に選定されると、その業績を記した銘板 (Plaque) が贈呈され、ゆかりの地に展示される。2012 年 1 月末日で贈呈式を終えた総件数は 121 件で、Region ごとの分布は下表の通りである。

Region	1-6 (米国)	7 (カナダ)	8 (欧州, アフリカ)	9 (中南米)	10 (アジア・太平洋)
受賞数	60	13	29	3	16

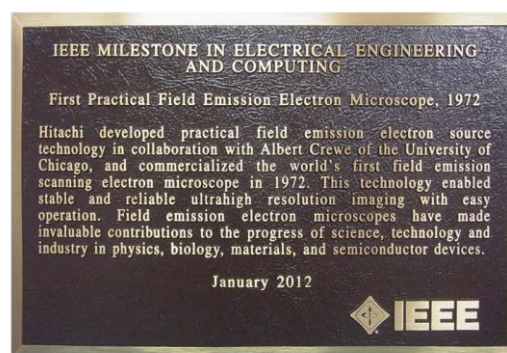
cf. [http://www.ieeeagn.org/wiki/index.php/milestones:list\\_of\\_IEEE\\_Milestones](http://www.ieeeagn.org/wiki/index.php/milestones:list_of_IEEE_Milestones)

受賞例は、18 世紀の Benjamin Franklin の業績や Volta 電池の発明などの歴史的な功績に遡る。

19 世紀では、多くの新製品を生みだした Edison 研究所、大西洋横断ケーブルや Marconi の無線通信、さらに水力発電設備など、近代化の基盤となった歴史的技術・施設が含まれている。

20 世紀では Fleming の 2 極管に始まり電信電話、ラジオ、テレビ、半導体、コンピュータ、インターネットなど情報・通信・放送に関する新技術が多数認定されている。

日本で、贈呈式を終えた 17 件を下記に示す。



	テーマ略称と記念すべき年	贈呈式の年月日	銘板(Plaque) の設置場所
1	八木・宇田アンテナ, 1924	1995年6月17日	東北大学電気通信研究所
2	富士山頂レーダ, 1964	2000年3月6日	気象庁気象科学館
3	東海道新幹線, 1964	2000年7月13日	JR 東海 リニア鉄道館
4	電子式水晶腕時計, 1969	2004年11月25日	セイコーミュージアム
5	電卓の先駆的開発, 1964-73	2005年12月1日	シャープ歴史ホール
6	家庭用ビデオ VHS, 1976	2006年10月11日	日本ビクター横須賀工場
7	鉄道自動改札, 1965-71	2007年11月27日	近鉄、阪急、オムロン、大阪大学
8	日本語ワープロ, 1971-78	2008年11月4日	東芝青梅事業所, 研究開発センター
9	依佐美送信所, 1929	2009年5月19日	刈谷市依佐美送信所記念館
10	フェライト開発・応用, 1930-45	2009年10月13日	東京工業大学、TDK 歴史館
11	電子式 TV の開発, 1924-41	2009年11月12日	静岡大学、電子工学研究所
12	太平洋横断 TV 衛星中継, 1963	2009年11月23日	旧茨城衛星通信センター
13	黒部川第四発電所, 1956-63	2010年4月9日	黒四ダム、黒四発電所
14	太陽電池の産業化, 1959-83	2010年4月9日	シャープ歴史ホール
15	直接衛星放送サービス, 1984	2011年11月18日	NHK 放送技術研究所
16	電界放出形電子顕微鏡, 1972-84	2012年1月31日	日立ハイテク那珂地区、日立中研
17	G3 FAX 国際標準化, 1980	2012年4月5日	NTT 横須賀、KDDI ふじみ野

cf. [http://www.ieee-jp.org/japancouncil/jchc/adm/jchc\\_top.htm](http://www.ieee-jp.org/japancouncil/jchc/adm/jchc_top.htm)